

令和4年度 神奈川県私立高校生等奨学給付金のお知らせ 【家計急変世帯対象給付（11月申請分）】

- ・神奈川県では、私立高校生等の保護者等の授業料以外の教育費の負担を軽減するため、返済不要の「高校生等奨学給付金」を支給しています。
 - ・家計急変後、1年間の世帯の年収見込が「都道府県民税・市町村民税所得割が非課税（0円）である世帯」に相当すると認められる世帯に対して、給付を行います。
 - ・令和4年度の都道府県民税・市町村民税所得割が非課税（0円）である世帯、または令和4年7月1日現在、対象となる高校生等が生活保護（生業扶助）を受給している世帯は給付対象者に該当しません。通常申請でお申込みください。
- ※令和3年度が非課税（0円）であったが令和4年度は非課税（0円）ではない世帯は該当する場合があります。
- ・当制度は、授業料の負担を軽減する「就学支援金」「学費補助金」とは別の制度です。対象となる方は忘れずにご申請ください。
- ※保護者とは…原則親権者をいいます。親権者が不在の場合は、神奈川県又は学校にお問い合わせください。

給付を受けることができる方

生徒の保護者で、次の(1)～(3)すべての要件に該当する世帯の方

- (1) 家計急変による経済的理由から、保護者等全員の年収見込が「**都道府県民税・市町村民税所得割が非課税（0円）である世帯**」に相当すると認められること

＜都道府県民税・市町村民税所得割が非課税（0円）である世帯に相当する年収見込の例＞

扶養人数	0人	1人	1人 (ひとり親)	2人	3人	4人	5人
①個人事業者	450,000円 以下	1,120,000円 以下	1,350,000円 以下	1,470,000円 以下	1,820,000円 以下	2,170,000円 以下	2,520,000円 以下
②給与所得者	1,000,000円 未満	1,700,000円 未満	2,042,857円 未満	2,214,286円 未満	2,714,286円 未満	3,214,286円 未満	3,700,000円 未満

※この例に該当しない場合はお問合せください。

- 保護者等が複数いる場合は、それぞれの保護者等について年収見込を確認してください。
- 個人事業者**の場合は、家計急変後、1年間の年収見込（**売上－必要経費**）が①に該当すること。
- 給与所得者**の場合は、家計急変後、1年間の年収見込（**交通費手当を除く給与収入**）が②に該当すること。

- (2) 認定基準日※現在、保護者等が神奈川県内に居住していること

保護者等の住所が神奈川県外にある場合は、お住まいの都道府県にお問い合わせください。

※保護者等が1人でも海外在住の場合は支給対象外となります。

(3) 認定基準日※現在、生徒が次の①～⑥のいずれかの学校に在学していること

- ① 私立高等学校（全日制、定時制、通信制、専攻科のうち大学への編入学基準を満たす過程または国家資格者養成課程を有するもの）
- ② 私立中等教育学校後期課程
- ③ 私立高等専門学校（第1～3学年）
- ④ 私立専修学校高等課程
- ⑤ 私立専修学校の一般課程（国家資格者養成施設の指定を受けている学校）
- ⑥ 私立各種学校（外国人学校のうち、高等学校の課程に類する課程を置くものとして告示で定める学校、国家資格養成施設の指定を受けている学校）

※生徒が次のいずれかに該当している場合は、「奨学給付金」の対象外です。

- ・ 就学支援金の対象校を卒業又は修了しているなど、就学支援金、学び直し支援金の受給資格がない場合、かつ専攻科支援金の受給資格がない場合
- ・ 特別支援学校の高等部または専攻科に在学する場合
- ・ 生徒が児童福祉施設（母子生活支援施設を除く）に入所している者又は里親に療育されている者等で、見学旅行費又は特別育成費が措置されている場合
- ・ 高校生等に生活保護（生業扶助）が措置されている場合

※認定基準日

令和4年7月1日以前に家計が急変した場合は、令和4年7月1日が認定基準日となります。
令和4年7月2日以降に家計が急変した場合は、家計が急変した月の翌月（家計が急変した日が月の初日である場合は、家計が急変した月）の1日が認定基準日となります。

詳細は下記のページを参照してください。

家計急変後1年間の世帯の年収見込が「都道府県民税・市町村民税所得割が非課税である世帯」に相当すると認められる世帯で

- ・ 申請する高校生等以外に、15歳以上（中学生を除く。）以上23歳未満の申請者に扶養されている兄弟姉妹がいない世帯 ⇒ **4ページへ**
- ・ 申請する高校生等以外に、15歳以上（中学生を除く。）以上23歳未満の申請者に扶養されている兄弟姉妹がいる世帯 ⇒ **6ページへ**

申請期限・提出先

提出期限 **令和4年11月24日（木）までにご投函いただき、**

提出先 **高等学校事務室あてにご郵送ください。**

- ・ 学校締切日までに申請できない場合は、事務室 佐藤へご一報ください。

支給時期

令和5年2月末頃を予定しています。

- ・ 令和4年11月24日（木）までに申請された場合の支給予定日です。
期限までに申請されても書類に不備があった場合や、期限後に申請された場合は、不支給になることがありますので、ご注意ください。
- ・ 奨学給付金は、申請時に指定された口座に神奈川県から直接振り込まれます。
奨学給付金が振り込まれるまで、口座の名義変更や解約は絶対にしないでください。
- ・ 支給に先立ち、(不)支給決定通知書が神奈川県から送付されます。

問合せ先

藤嶺学園藤沢高等学校 事務室 佐藤

電話番号 0466-23-3150 Eメール jimu@tohrei-fujisawa.ed.jp

家計急変後1年間の世帯の年収見込が「都道府県民税・市町村民税所得割が非課税である世帯」に相当すると認められる世帯で、申請する高校生等以外に、15歳以上（中学生を除く。）以上23歳未満の申請者に扶養されている兄弟姉妹がいない世帯

家計急変後1年間の世帯の**年収見込**が「都道府県民税・市町村民税所得割が**非課税（0円）**である世帯」に**相当する**と認められる世帯で、認定基準日※（p2参照）現在、高校生等がいる世帯の方が対象となります。

ただし、高校生等が児童養護施設（母子生活支援施設を除く。）に入所しており、見学旅行費又は特別育成費が措置されている場合、または生活保護（生業扶助）が措置されている場合は対象外となります。

支給条件

- 認定基準日現在、高校生等が
 - ・ 高等学校等※に在学していること。
 - ・ 高等学校等就学支援金、学び直し支援金、又は専攻科支援金の受給資格を有していること。

※ 課程について

▣ 全日制・定時制・通信制・専攻科です。

【ご注意ください！】

授業料以外の納付金（PTA会費、生徒会費など）に未済がある場合は、奨学給付金を当該未済に充当します。未済がある場合は、奨学給付金を未済に充当する旨の委任状（未済用）を学校長あてに必ず提出してください。

支給額

- 全日制・定時制の高等学校等に通う高校生等 1人あたり 年額134,600円
- 通信制・専攻科の高等学校等に通う高校生等 1人あたり 年額52,100円

◇ **7月1日以前**に家計が急変した場合は年額を給付します。

支給例

全日制に通う高校生等の保護者が、4月30日に経営する会社を廃業し、年収見込が非課税世帯相当となった。

- ・ 認定基準日は7月1日とし、**年額134,600円**を給付

◇ **7月2日以降**に家計が急変した場合は、年額に家計急変の発生した日の属する月の翌月（家計急変の発生した日が月の初日の場合は家計急変の発生した日の属する月）から3月までの月数を乗じた額を12で除した額を給付します。

支給例

全日制に通う高校生等の保護者が、10月1日に経営する会社を廃業し、年収見込が非課税世帯相当となった。

- ・ 認定基準日は10月1日とし、10月～翌年3月までの**6か月分**を支給
- ・ 年額 134,600円×6月（10月～翌年3月）／12月＝**67,300円**を給付

【ご注意ください！】

申請書裏面に、「生業扶助を受けていないことの誓約」欄がありますので、忘れずにご署名をお願いします。

提出書類

	提出書類	添付書類（いずれか）	
1	高校生等奨学給付金（家計急変） 受給申請書（第1号様式の2）		
2	振込先登録用紙（第2号様式）	振込口座番号が分かる通帳ページのコピー	
3	家計急変理由書（様式 A）	給与所得者	離職票、雇用保険受給資格証、解雇通知書、減額通知書等（いずれかのコピー）
		個人事業者	廃業等届、破産宣告通知書、公的支援金受給証明書等（いずれかのコピー）
		離婚	戸籍全部事項証明書（戸籍謄本）、戸籍個人事項証明書（戸籍抄本）、離婚届受理証明書（いずれもコピー可）
4	家計急変前の収入を証明する <u>保護者全員分</u> の書類	令和4年度の市民税・県民税課税証明書（コピー可）、令和4年度の市民税・県民税特別徴収税額通知書のコピー、令和4年度の市民税・県民税税額決定・納税通知書のコピー	
5	家計急変後の収入を証明する <u>保護者全員分</u> の書類（様式 B、勤務先作成の任意様式いずれか）	給与所得者	勤務先が作成しない場合は給与明細書等のコピー（家計が急変した月～10月を含む連続した3か月分以上）
	家計急変後の収入を証明する <u>保護者全員分</u> の書類（様式 C、税理士または公認会計士作成の証明書どちらか）	個人事業者	必要経費がわかる写し（帳簿等のコピー）
6	扶養誓約書（様式 D）	<u>扶養親族全員分</u> の健康保険証等のコピー★、扶養親族の記載が省略されていない課税証明書（コピー可）、令和3年度源泉徴収票のコピー	
7	委任状（権限委譲用）	振込先指定口座が保護者等または生徒本人の場合は不要	

※保険証等の保険者番号及び被保険者等記号・番号が読み取れないように黒く塗りつぶしてください。

（巻末参照）

家計急変後1年間の世帯の年収見込が「都道府県民税・市町村民税所得割が非課税である世帯」に相当すると認められる世帯で、申請する高校生等以外に、15歳以上（中学生を除く。）以上23歳未満の申請者に扶養されている兄弟姉妹がいる世帯

家計急変後1年間の世帯の**年収見込**が「都道府県民税・市町村民税所得割が**非課税（0円）**である世帯」に**相当する**と認められる世帯で、認定基準日※（p2参照）現在、高校生等がいる世帯の方が対象となります。

ただし、高校生等が児童養護施設（母子生活支援施設を除く。）に入所しており、見学旅行費又は特別育成費が措置されている場合、または生活保護（生業扶助）が措置されている場合は対象外となります。

支給条件

- 認定基準日現在、高校生等が
 - ・ 高等学校等※に在学していること。
 - ・ 高等学校等就学支援金、学び直し支援金、又は専攻科支援金の受給資格を有していること。

※ 課程について

▣ 全日制・定時制・通信制・専攻科です。

【ご注意ください！】

授業料以外の納付金（PTA会費、生徒会費など）に未済がある場合は、奨学給付金を当該未済に充当します。未済がある場合は、奨学給付金を未済に充当する旨の委任状（未済用）を学校長あてに必ず提出してください。

支給額

- 全日制・定時制の高等学校等に通う高校生等 1人あたり 年額152,000円
- 通信制・専攻科の高等学校等に通う高校生等 1人あたり 年額52,100円

◇ **7月1日以前**に家計が急変した場合は年額を給付します。

支給例

全日制に通う高校生等の保護者等が、4月30日に経営する会社を廃業し、年収見込が非課税世帯相当となった。

- ・ 認定基準日は7月1日とし、**年額152,000円**を給付

◇ **7月2日以降**に家計が急変した場合は、年額に家計急変の発生した日の属する月の翌月（家計急変の発生した日が月の初日の場合は家計急変の発生した日の属する月）から3月までの月数を乗じた額を12で除した額を給付します。

支給例

全日制に通う高校生等の保護者が、10月1日に経営する会社を廃業し、年収見込が非課税世帯相当となった。

- ・ 認定基準日は10月1日とし、10月～翌年3月までの**6か月分**を支給
- ・ 年額 152,000 円×6 月（10 月～翌年 3 月）／12 月＝**76,000 円**を給付

【ご注意ください！】

申請書裏面に、「生業扶助を受けていないことの誓約」欄がありますので、忘れずにご署名をお願いします。

提出書類



	提出書類	添付書類（いずれか）	
1	高校生等奨学給付金（家計急変） 受給申請書（第1号様式の2）		
2	振込先登録用紙（第2号様式）	振込口座番号が分かる通帳ページのコピー	
3	家計急変理由書（様式 A）	給与所得者	離職票、雇用保険受給資格証、解雇通知書、減額通知書等（いずれかのコピー）
		個人事業者	廃業等届、破産宣告通知書、公的支援金受給証明書等（いずれかのコピー）
		離婚	戸籍全部事項証明書（戸籍謄本）、戸籍個人事項証明書（戸籍抄本）、離婚届受理証明書（いずれもコピー可）
4	家計急変前の収入を証明する <u>保護者全員分</u> の書類	令和4年度の市民税・県民税課税証明書（コピー可）、令和4年度の市民税・県民税特別徴収税額通知書のコピー、令和4年度の市民税・県民税税額決定・納税通知書のコピー	
5	家計急変後の収入を証明する <u>保護者全員分</u> の書類（様式 B、勤務先作成の任意様式のいずれか）	給与所得者	勤務先が作成しない場合は給与明細書等のコピー（家計が急変した月～10月を含む連続した3か月分以上）
	家計急変後の収入を証明する <u>保護者全員分</u> の書類（様式 C、税理士または公認会計士作成の証明書どちらか）	個人事業者	必要経費がわかる写し（帳簿等のコピー）
6	扶養誓約書（様式 D）	<u>扶養親族全員分</u> の健康保険証のコピー★、扶養親族の記載が省略されていない課税証明書（コピー可）、令和3年度源泉徴収票のコピー	
7	委任状（権限委譲用）	振込先指定口座が保護者等または生徒本人の場合は不要	

※保険証等の保険者番号及び被保険者等記号・番号が読み取れないように黒く塗りつぶしてください。



（巻末参照）

参考 健康保険証等の塗り潰し方

健康保険 被保険者証 記号	家族（被扶養者） 12 34 56 78	番号 1	令和△年△月△日交付 (枝番) 00
氏名	神奈川 花子		
生年月日	平成 ○年○月○日		
性別	女		
資格取得年月日	令和 △年△月△日		
事業所名称	株式会社○○○○○○○○○		
保険者番号	9 9 9 9 9 9 9 9		
保険者名称	○○健康保険組合 ○○支部		
保険者所在地	○○市○○町123番地		



健康保険 被保険者証 記号	家族（被扶養者）	番号	令和△年△月△日交付 (枝番)
氏名	神奈川 花子		
生年月日	平成 ○年○月○日		
性別	女		
資格取得年月日	令和 △年△月△日		
事業所名称	株式会社○○○○○○○○○		
保険者番号	■■■■■■■■■■■■■■■■		
保険者名称	○○健康保険組合 ○○支部		
保険者所在地	○○市○○町123番地		



図のように記号、番号（枝番）、保険者番号を黒く塗り潰してください。

記入例

太字の部分~~を~~記入してください

※県使用欄

この申請書を書いた日
を記入(基準日以降に)

第1号様式の2

神奈川県知事 殿

年 月 日

高校生等奨学給付金(家計急変)受給申請書

高校生等奨学給付金の受給を申請します。

申請者 (保護者等)	住所	〒221-0057 横浜市神奈川区青木町〇〇-〇〇		日中連絡が取れる電話番号	045 - ××× - ××××
	ふりがな	かながわ いくお		高校生等との関係	<input checked="" type="checkbox"/> 親権者(父) <input type="checkbox"/> 親権者(母) <input type="checkbox"/> 未成年後見人 <input type="checkbox"/> 未成年後見人である里親 <input type="checkbox"/> 主たる生計維持者 <input type="checkbox"/> 生徒本人 <input type="checkbox"/> その他()
申請者 以外の 保護者等	氏名	神奈川 育夫		高校生等との関係	<input type="checkbox"/> 親権者(父) <input checked="" type="checkbox"/> 親権者(母) <input type="checkbox"/> 未成年後見人 <input type="checkbox"/> 未成年後見人である里親 <input type="checkbox"/> その他()
	ふりがな	かながわ いくこ		氏名	神奈川 育子

保護者(親権者等)の住所・氏名・電話番号(日中連絡がとれるもの)を記入し、高校生等との関係の該当箇所をチェック
申請者以外の保護者等(配偶者等)の氏名、高校生との該当箇所をチェック

【1】対象となる高校生等について

ふりがな	かながわ まなぶ		生年月日	昭和 〇年 〇月 〇日 平成 〇年 〇月 〇日
氏名	神奈川 学		私立	〇× 学校 1 年
在学する学校	学校の名称	私立	学校コード※学校使用欄	〇× 学校 1 年
	課程	<input type="checkbox"/> 全日制 <input checked="" type="checkbox"/> 通信制 <input type="checkbox"/> 定時制 <input type="checkbox"/> 専攻科		
在学期間	〇年 4月 1日～ 年 月 日			

生徒の氏名と生年月日を記入

在学中であれば、在学期間の末尾は記入不要です。

【2】扶養親族の状況について

※15歳(中学生を除く。)以上23歳未満の扶養されている兄弟姉妹がいる場合には、記入してください。

【1】との続柄	氏名	生年月日	備考	職業・学校名・学年等	課程	申請の有無
<input checked="" type="checkbox"/> 兄 <input type="checkbox"/> 弟 <input checked="" type="checkbox"/> 姉 <input type="checkbox"/> 妹	神奈川 英子	HO年〇月〇日	<input checked="" type="checkbox"/> 高校生等	国・公・私立 私立	<input checked="" type="checkbox"/> 全日制 <input type="checkbox"/> 定時制 <input type="checkbox"/> 通信制 <input type="checkbox"/> 専攻科	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無
<input type="checkbox"/> 兄 <input type="checkbox"/> 弟 <input type="checkbox"/> 姉 <input type="checkbox"/> 妹			<input type="checkbox"/> 高校生等	国・公・私立 私立	<input type="checkbox"/> 全日制 <input type="checkbox"/> 定時制 <input type="checkbox"/> 通信制 <input type="checkbox"/> 専攻科	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無
<input type="checkbox"/> 兄 <input type="checkbox"/> 弟 <input type="checkbox"/> 姉 <input type="checkbox"/> 妹			<input type="checkbox"/> その他			
<input type="checkbox"/> 兄 <input type="checkbox"/> 弟 <input type="checkbox"/> 姉 <input type="checkbox"/> 妹			<input type="checkbox"/> その他			

<非課税世帯の場合>
扶養している高校生等及び15歳以上23歳未満(平成11年7月3日生~平成19年7月2日生)の兄弟姉妹について記入してください。

【3】振込先口座

金融機関名	〇〇	銀行 <input checked="" type="checkbox"/> 信用金庫 <input type="checkbox"/> 信用組合・農協 <input type="checkbox"/>	金融機関コード	5 6 7 8 ▲ ▲	本店 <input checked="" type="checkbox"/> 支店 <input type="checkbox"/> 本所・支所・出張所	支店コード	0 0 7
預金種目	普通 <input checked="" type="checkbox"/> 当座 <input type="checkbox"/> 貯蓄 <input type="checkbox"/>	口座番号	1 2 3 4 5 6 7	口座名義人(申請者)	※カタカナで記入してください カガワ イクオ		

振込先口座を記入
※申請者、申請者以外の保護者等、対象となる高校生等以外の口座名義の場合は委任状(権限委譲用)が必要です。

【裏面に続きます⇒】

<県使用欄>

支給額(年額)	未決額	早期	個人口座振込額
支給区分 <input type="checkbox"/> 生業扶助 <input type="checkbox"/> 非課税(第1子) <input type="checkbox"/> 非課税(第2子) <input type="checkbox"/> 通信・専攻科 <input type="checkbox"/> 不支給			

受付日時

【4】保護者等の収入の状況について

次の者の課税証明書等を提出します。(①から⑥までのいずれかにチェックをしてください。)

①	<input checked="" type="checkbox"/>	親権者(両親)2名分 生徒が未成年(18歳未満)であり、親権者(両親)が2人存在する場合	単身赴任の場合であっても、親権者2名分提出してください。
②	<input type="checkbox"/>	親権者1名分(親権を児童相談所長、児童福祉施設の長が行う場合を除く。)	
		・離婚、死別等により親権者が1名の場合 ・親権者は2名いるが、ドメスティックバイオレンスや養育放棄、失踪等の事情によりやむを得ず、親権者の1人の課税証明書等を提出できない場合 など	
③	<input type="checkbox"/>	未成年後見人()名分	親権者が存在せず、未成年後見人が選任されている場合(複数選任されている場合は全員分)
④	<input type="checkbox"/>	生徒の生計をその収入により維持している者(以下「主たる生計維持者」という。)(両親等)2名	生徒が在学中に成人した場合で、成人する直前の未成年の時点から申請の時点まで主たる生計維持者に変更がない場合
⑤	<input type="checkbox"/>	主たる生計維持者1名分	
		・生徒が未成年だが、親権者又は未成年後見人が存在しない場合 ・入学時点で生徒が成人であったが、主たる生計維持者が存在する場合 ・生徒が成人であり、未成年の時点で親権者が1人だった場合 ・生徒が成人であり、未成年の時点で親権者又は未成年後見人が存在しなかった場合 など	
⑥	<input type="checkbox"/>	生徒本人	親権者、未成年後見人又は主たる生計維持者のいずれも存在しない場合で、生徒本人が成人に達している場合 など

いずれかにチェック

【5】誓約・委任欄 ※申請者の氏名を記入してください。

次のことを確認し、誓約(委任)します。

申請者氏名 **神奈川 育夫**

- ・この申請書の記載内容は事実と相違ありません。また、この申請書に虚偽の記載があった場合は、知事の求めに従いその全額を即時返還します。
- ・私は神奈川県以外の都道府県に高校生等奨学給付金の申請は行っておりません。
- ・この申請の対象となる高校生等は児童福祉法による児童入所施設措置費(見学旅行費又は特別育成費(母子生活支援施設の高中生等を除く。))の支弁対象ではありません。
- ・授業料以外に学校へ納付する納付金等に未済があるときは、私が支給を受ける高校生等奨学給付金をその未済に充てることについて学校長に委任したので、奨学給付金を学校長に支払うことについて委任します。
- ・私の世帯は、認定基準日において生活保護法(昭和25年法律第144号)第36条の規定による生業扶助を受給していません。(対象となる高校生等が専攻科に在学する場合を除く)
- ・【扶養親族等の状況について】の欄に記入した高校生等及び兄弟姉妹を私が扶養しています。

記載されている内容を確認の上、申請者が署名してください。
※表面の申請者のお名前を記入してください。

署名が漏れていると、支給できません。

<学校使用欄>

次のことについて確認しました。

<学校受付印>

- ・ 年 月 日現在、本校の
 - 全日制
 - 定時制
 - 通信制
 - 専攻科
 課程に在学します。
- ・ 就学支援金
- ・ 学び直し支援の受給権(補助要件を満たす)あり
- ・ 専攻科支援金
- ・ 授業料以外の納付金等について
 - 未済なし
 - 未済あり(円)

この部分は、認定基準日時点で在学している(いた)学校が記入します。

学校の名称

学校長の氏名

職印

学校の所在地

電話番号

※県外私立学校の場合、当欄に代えて在学証明書(第1号様式別添)の添付も可とする。

※県使用欄

第2号様式

振込先登録用紙

申請者 (保護者等)名	高校生等名
----------------	-------

※ 申請者申請者以外の保護者等、対象となる高校生等以外の口座名義の場合は委任状(権限委譲用)が必要です。

※振込先口座の通帳のコピーを貼り付けてください
金融機関名、支店名、預金種別、口座番号、口座名義人(フリガナ)が記載されているページを貼り付けてください

Large empty rectangular area for pasting account statement copies.

給与（見込）証明書

年 月 日

神奈川県知事 殿

勤務先に記入を
依頼してください。
社印を忘れずに
押印してください。

事業主(雇主)住所

事業主(雇主)名

印

次のとおり証明します。

氏名	神奈川 育夫	職務内容	〇〇職
----	--------	------	-----

急変までの実績額及び急変後の見込額を記載してください。

(単位:円)

年	給与等	急変月	総支給額	交通費等非課税額
		※家計が急変した月に○		
	給与等	1月支給	180,000	5,000
		2月支給	180,000	5,000
		3月支給	180,000	5,000
		4月支給	180,000	5,000
		5月支給 ○	120,000	5,000
		6月支給	120,000	5,000
		7月支給	125,000	5,000
		8月支給		
		9月支給		
		10月支給		
		11月支給		
		12月支給		
賞与等	賞与等	6月支給 実績・見込	80,000	
		月支給 実績・見込		

※ 日給(時給)の場合は、「総支給額」にその月の支給合計額を記載してください。

※ 賞与等が支給見込で金額が確定していない場合は、未記入もしくは0と記入してください。

(A) 給与等合計 (通勤手当除く)	年 1,050,000	<p>総支給額から交通費等非課税額の各月の合計額を記載してください。</p> <p>(180,000-5,000) × 4 = 700,000 (120,000-5,000) × 2 = 230,000 (125,000-5,000) × 1 = 120,000 合計 1,050,000</p>
(B) 給与月額平均 (通勤手当除く)	(A) の平均 150,000	
(C) 年額換算	(B) × 12 1,800,000	
(D) 賞与等合計 (通勤手当除く)	80,000	
課税標準(見込)額	(C) + (D) 1,880,000	

裏面、様式Dを忘れずに記入してください。

収入（見込）申告書

年 月 日

神奈川県知事 殿

申請者住所

氏 名

印

収入について次のとおり申告します。

急変までの実績額及び急変後の見込額を記載してください。

(単位:円)

急変月 ※家計が急変した月に	収入総額	必要経費総額※	差引手取収入
1月支給	1,000,000	800,000	200,000
2月支給	900,000	800,000	100,000
3月支給	850,000	750,000	100,000
4月支給	900,000	800,000	100,000
5月支給	1,000,000	850,000	150,000
6月支給	960,000	850,000	110,000
7月支給	900,000	813,000	87,000
8月支給 ○	300,000	252,000	48,000
9月支給	400,000	350,000	50,000
10月支給			
11月支給			
12月支給			

※ 必要経費内訳が確認できる帳簿等のコピーを必ず提出してください。

	年	課税対象助成金内訳※ 新型コロナウイルス感染症拡大防止 協力金:200,000
(A) 差引手取収入合計	945,000	
(B) 差引手取収入平均	(A) の平均 105,000	
(C) 年額換算	(B) ×12 1,260,000	
(D) 課税対象助成金合計	200,000	

※ 課税対象助成金:持続化給付金、家賃支援給付金、休業要請協力金、小規模事業者持続化補助金、IT挿入補助金、雇用調整助成金、新型コロナウイルス感染症拡大防止協力金等

課税標準(見込)額	(C)+(D) 1,460,000
-----------	----------------------

裏面、様式Dを忘れずに記入してください。

様式D

令和4年 月 日

扶養者（申請者）住所 横浜市神奈川区青木町〇〇-〇〇

扶養者氏名（自署） 神奈川 育夫

扶養者氏名（自署） 神奈川 育子

扶養誓約書

私が主として下記の者を扶養していることを誓約します。

対象生徒氏名	神奈川 学
--------	-------

被扶養者氏名	神奈川 進	扶養者との続柄：	子
被扶養者氏名	神奈川 太郎	扶養者との続柄：	子
被扶養者氏名	神奈川 英子	扶養者との続柄：	子
被扶養者氏名		扶養者との続柄：	
被扶養者氏名		扶養者との続柄：	
被扶養者氏名		扶養者との続柄：	
被扶養者氏名		扶養者との続柄：	

- ※ 扶養している被扶養者を記入してください。
- ※ 扶養状況は健康保険証等で確認します。

※県使用欄

第1号様式の2

神奈川県知事 殿

令和4年11月24日

高校生等奨学給付金（家計急変）受給申請書

高校生等奨学給付金の受給を申請します。

申請者 (保護者等)	住所			日中連絡が取れる電話番号 - -	
	ふりがな		高校生等との関係	<input type="checkbox"/> 親権者(父) <input type="checkbox"/> 親権者(母) <input type="checkbox"/> 未成年後見人 <input type="checkbox"/> 未成年後見人である里親 <input type="checkbox"/> 主たる生計維持者 <input type="checkbox"/> 生徒本人 <input type="checkbox"/> その他()	
申請者 以外の 保護者等	住所				
	ふりがな		高校生等との関係	<input type="checkbox"/> 親権者(父) <input type="checkbox"/> 親権者(母) <input type="checkbox"/> 未成年後見人 <input type="checkbox"/> 未成年後見人である里親 <input type="checkbox"/> その他()	

【1】対象となる高校生等について

ふりがな			生年月日	昭和	年	月	日
氏名				平成			
在学する学校	学校の名称	私立	学校コード※学校使用欄	藤嶺学園藤沢高等学校			年
		課程	<input checked="" type="checkbox"/> 全日制 <input type="checkbox"/> 通信制 <input type="checkbox"/> 定時制 <input type="checkbox"/> 専攻科				
在学期間	令和 年 4 月 1 日 ~ 令和4年11月24日						

【2】扶養親族の状況について

※15歳(中学生を除く。)以上23歳未満の扶養されている兄弟姉妹がいる場合には、記入してください。
(平成19年(2007年)7月3日以降生まれの方は記入不要)

扶養親族の状況	【1】との続柄	氏名	生年月日	備考	職業・学校名・学年等	課程	給付金の申請の有無
	<input type="checkbox"/> 兄 <input type="checkbox"/> 弟 <input type="checkbox"/> 姉 <input type="checkbox"/> 妹				<input type="checkbox"/> 高校生等	国・公・私立 高校 年	<input type="checkbox"/> 全日制 <input type="checkbox"/> 定時制 <input type="checkbox"/> 通信制 <input type="checkbox"/> 専攻科
<input type="checkbox"/> 兄 <input type="checkbox"/> 弟 <input type="checkbox"/> 姉 <input type="checkbox"/> 妹				<input type="checkbox"/> 高校生等	国・公・私立 高校 年	<input type="checkbox"/> 全日制 <input type="checkbox"/> 定時制 <input type="checkbox"/> 通信制 <input type="checkbox"/> 専攻科	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無
<input type="checkbox"/> 兄 <input type="checkbox"/> 弟 <input type="checkbox"/> 姉 <input type="checkbox"/> 妹				<input type="checkbox"/> その他			
<input type="checkbox"/> 兄 <input type="checkbox"/> 弟 <input type="checkbox"/> 姉 <input type="checkbox"/> 妹				<input type="checkbox"/> その他			

【3】振込先口座

金融機関名	銀行・信用金庫 信用組合・農協	金融機関コード	本店・支店 本所・支所 ・出張所	支店コード
預金種目	普通・当座 貯蓄	口座番号	口座名義人 (申請者)	※カタカナで記入してください

※提出期限：11月24日

【裏面に続きます⇒】

支給額				未決額	早期	個人口座振込額	受付日時
支給区分							
<input type="checkbox"/> 生業扶助 <input type="checkbox"/> 非課税(第1子) <input type="checkbox"/> 非課税(第2子) <input type="checkbox"/> 通信・専攻科 <input type="checkbox"/> 不支給							

【4】保護者等の収入の状況について

次の者の課税証明書等を提出します。(①から⑥までのいずれかにチェックをしてください。)

①	<input type="checkbox"/>	親権者(両親)2名分 生徒が未成年(18歳未満)であり、親権者(両親)が2人存在する場合	単身赴任の場合であっても、親権者2名分提出してください。
②	<input type="checkbox"/>	親権者1名分 (親権を児童相談所長、児童福祉施設の長が行う場合を除く。) ・離婚、死別等により親権者が1名の場合 ・親権者は2名いるが、ドメスティックバイオレンスや養育放棄、失踪等の事情によりやむを得ず、親権者の1人の課税証明書等を提出できない場合 など	
③	<input type="checkbox"/>	未成年後見人()名分	親権者が存在せず、未成年後見人が選任されている場合(複数選任されている場合は全員分)
④	<input type="checkbox"/>	生徒の生計をその収入により維持している者(以下「主たる生計維持者」という。)(両親等)2名 生徒が在学中に成人した場合で、成人する直前の未成年の時点から申請の時点まで主たる生計維持者に変更がない場合	
⑤	<input type="checkbox"/>	主たる生計維持者1名分 ・生徒が未成年だが、親権者又は未成年後見人が存在しない場合 ・入学時点で生徒が成人であったが、主たる生計維持者が存在する場合 ・生徒が成人であり、未成年の時点で親権者が1人だった場合 ・生徒が成人であり、未成年の時点で親権者又は未成年後見人が存在しなかった場合 など	
⑥	<input type="checkbox"/>	生徒本人 親権者、未成年後見人又は主たる生計維持者のいずれも存在しない場合で、生徒本人が成人に達している場合 など	

【5】誓約・委任欄 ※申請者の氏名を記入してください。

次のことを確認し、誓約(委任)します。 **申請者氏名** _____

- ・この申請書の記載内容は事実に相違ありません。また、この申請書に虚偽の記載があった場合は、知事の求めに従いその全額を即時返還します。
- ・私は**神奈川県以外の都道府県に高校生等奨学給付金の申請は行っておりません。**
- ・この申請の対象となる高校生等は児童福祉法による児童入所施設措置費(見学旅行費又は特別育成費(母子生活支援施設の高校生等を除く。))の支弁対象ではありません。
- ・授業料以外に学校へ納付する**納付金等に未済があるときは、私が支給を受ける高校生等奨学給付金をその未済に充てることについて学校長に委任したので、奨学給付金を学校長に支払うことについて委任します。**
- ・私の世帯は、認定基準日において生活保護法(昭和25年法律第144号)第36条の規定による**生業扶助を受給していません。**(対象となる高校生等が専攻科に在学する場合を除く)
- ・【扶養親族等の状況について】の欄に記入した高校生等及び兄弟姉妹を**私が扶養しています。**

<学校使用欄> 次のことについて確認しました。

<学校受付印>	<input checked="" type="checkbox"/> 全日制	課程に在学します。
	<input type="checkbox"/> 定時制	
・令和4年11月24日現在、本校の	<input type="checkbox"/> 通信制	
	<input type="checkbox"/> 専攻科	
・ <input checked="" type="checkbox"/> 就学支援金		
<input type="checkbox"/> 学び直し支援の受給権(補助要件を満たす)あり		
<input type="checkbox"/> 専攻科支援金		
・授業料以外の納付金等について		
<input checked="" type="checkbox"/> 未済なし	<input type="checkbox"/> 未済あり()	円)

学校の名称 藤嶺学園藤沢高等学校 学校長の氏名 佐野 健 職印

学校の所在地 〒251-0001 神奈川県藤沢市西富1-7-1 電話番号 0466-23-3150

※県外私立学校の場合、当欄に代えて在学証明書(第1号様式別添)の添付も可とする。

第2号様式

振込先登録用紙

申請者
(保護者等)名

高校生等名

※振込先口座の通帳のコピーを貼り付けてください

金融機関名、支店名、預金種別、口座番号、口座名義人(フリガナ)が記載されているページを貼り付けてください。

健康保険証等のコピー貼り付け台紙

A large, empty rectangular box with a thin black border, intended for pasting a copy of a health insurance card. The box occupies most of the page below the title.

家計急変理由書

令和4年11月24日

保護者等氏名	
対象となる 高校生等氏名	
学校名	藤嶺学園藤沢高等学校

次の理由により、年収見込が住民税所得割非課税に相当することとなったため、神奈川県高校生等奨学給付金（家計急変世帯対象給付）を申請します。

家計急変世帯対象給付に係る提出書類一式の記載内容は事実と相違ありません。

（自署 保護者等1）

（自署 保護者等2）

1 家計急変の事由発生日

令和	年	月	日
----	---	---	---

※ 事由発生日とは

離職であれば「離職日」、廃業であれば「廃業日」、給与所得者の収入減であれば「給与の支給日」、個人事業者の収入減であれば「売上締日」、離婚であれば「離婚届が受理された日」、その他であれば「事由が発生した日」を記載してください。

2 申請理由 該当するものに「○」をつけてください。

申請理由によって、発生事由を確認する書類（3提出書類一覧表参照）の提出が必要です。

①	(給与所得者) 解雇または減額等の場合（ただし定年退職は対象外）
②	(個人事業者) 自ら経営する会社等の倒産または業績悪化等の場合
③	保護者等の離婚（死別）等により世帯収入が減少した場合
④	保護者等の傷病等により収入が減少した場合
⑤	その他（上記以外の場合はこの欄に理由を具体的に記載してください）

※ 申請後に家計急変事由が解消され、住民税所得割非課税相当ではなくなった場合は速やかに申請書類の提出先までご連絡ください。

裏面に続く

3 提出書類一覧表

様式番号	第1号様式 の2	第2号様式			様式 A (本紙)					様式 B	様式 C	様式 D	(未済用) (権限委譲用)
申請理由	申請書	振込先口座登録用紙	保険証等コピー貼り付け台紙※1	当該年度の課税証明書※2	家計急変理由書	離婚歴、雇用保険受給資格者証、解雇通生書、減額通知書等※3	破産宣告通知書、廃業等届出、公的機関からの助成金等※3	戸籍謄本、戸籍抄本、離婚届受領証明書※3	診断書等	会社作成の給与(見込)証明、給与明細等のコピー※3	税理士または公認会計士作成の収入申告書、帳簿等のコピー※3	扶養誓約書	委任状※4
①給与所得者 解雇、減額等	◎	◎	◎	◎	◎	◎				◎		◎	△
②個人事業者 廃業、減収等	◎	◎	◎	◎	◎		◎				◎	◎	△
③親権者 離婚、死別等	◎	◎	◎	◎	◎			◎		○←→○		◎	△
④傷病等	◎	◎	◎	◎	◎				◎	○←→○		◎	△
⑤その他	◎	◎	◎	◎	◎					○←→○		◎	△

記号 ◎：提出必須、○⇄○：いずれか提出、△：条件により提出

注意：在学証明書は、基準日（家計急変した翌月の1日）を記載

※1 扶養誓約書に記載した家族全員分の健康保険証のコピー貼付

※2 保護者等全員分の課税証明書

※3 いずれか一つを提出

※4 学校に未納金がある場合は「未済用」を学校に提出

振込先口座名義人が保護者等または生徒本人ではない場合は「権限委譲用」を神奈川県に提出

給与（見込）証明書

令和4年 11月 24日

神奈川県知事 殿

事業主(雇主)住所

事業主(雇主)名

印

次のとおり証明します。

氏名		職務内容
----	--	------

急変までの実績額及び急変後の見込額を記載してください。(単位:円)

年	給与等	急変月 ※家計が急変した月に○	総支給額	交通費等非課税額
		1月支給		
		2月支給		
		3月支給		
		4月支給		
		5月支給		
		6月支給		
		7月支給		
		8月支給		
		9月支給		
		10月支給		
		11月支給		
		12月支給		
	賞与等	月支給 実績・見込		
		月支給 実績・見込		

※ 日給(時給)の場合は、「総支給額」にその月の支給合計額を記載してください。

※ 賞与等が支給見込で金額が確定していない場合は、未記入もしくは0と記入してください。

(A) 給与等合計 (通勤手当除く)	年
(B) 給与月額平均 (通勤手当除く)	(A) の平均
(C) 年額換算	(B) ×12
(D) 賞与等合計 (通勤手当除く)	

課税標準(見込)額	(C)+(D)	(C)+(D)
-----------	---------	---------

裏面、様式Dを忘れずに記入してください。

収入（見込）申告書

令和4年 11月 24日

神奈川県知事 殿

申請者住所

氏名

印

収入について次のとおり申告します。

急変までの実績額及び急変後の見込額を記載してください。

(単位:円)

年	急変月 ※家計が急変した月	収入総額	必要経費総額※	差引手取収入
		1月支給		
	2月支給			
	3月支給			
	4月支給			
	5月支給			
	6月支給			
	7月支給			
	8月支給			
	9月支給			
	10月支給			
	11月支給			
	12月支給			

※ 必要経費内訳が確認できる帳簿等のコピーを必ず提出してください。

		年	課税対象助成金内訳※
(A)	差引手取収入合計		
(B)	差引手取収入平均	(A) の平均	
(C)	年額換算	(B) ×12	
(D)	課税対象助成金合計		

※ 課税対象助成金: 持続化給付金、家賃支援給付金、休業要請協力金、小規模事業者持続化補助金、IT挿入補助金、雇用調整助成金、新型コロナウイルス感染症拡大防止協力金等

課税標準(見込)額	(C) + (D)
-----------	-----------

裏面、様式Dを忘れずに記入してください。

様式D

令和4年 11月 24日

扶養者（申請者）住所

扶養者氏名（自署）

扶養者氏名（自署）

扶養誓約書

私が主として下記の者を扶養していることを誓約します。

対象生徒氏名	申請者との続柄：
被扶養者氏名	扶養者との続柄：
被扶養者氏名	扶養者との続柄：
被扶養者氏名	扶養者との続柄：
被扶養者氏名	扶養者との続柄：
被扶養者氏名	扶養者との続柄：
被扶養者氏名	扶養者との続柄：
被扶養者氏名	扶養者との続柄：

- ※ 扶養している被扶養者を記入してください。
- ※ 扶養状況は健康保険証等で確認します。

委 任 状

(代理人)

住 所

氏 名

私は、上記の者を代理人と定め、令和4年度神奈川県高校生等奨学給付金の受領に関する権限を委任します。

令和4年11月24日

(委任者)

住 所

氏 名



振込先口座は、**原則として、申請者（保護者等）本人の口座**としますが、対象となる高校生等の口座でも構いません。それ以外（申請者の配偶者等）の口座の場合は、振込先口座を変更するか、**この委任状を添付**してください。

